

見たい。

二、各國の言語用の音を調べたい。それから、美術品、細工物、風景、風俗なども見て來たい。それから、いろんな物を食べて來たい。特に子供の時によく食べた外國のお菓子や菓物で今日本ではちよつと食べないやつを、二三年前から今に外國へ行つたら食つてやりませうと思つてゐるのだから、それも實行したい。

三、特別會ひたい人もない。——米國にゐる阿部三君の外には。

▼目的のない人間

武林無想庵

僕が若し洋行の機會を得ば——そんな機會は一生ないでせうが——先づ第一にやはり佛蘭西へ行きます。佛蘭西にゐながら、白耳義や瑞西や伊太利などへ時々遊びにゆきます。それから洋行の目的ですが、僕は元來日本にゐてさへ生きてゆく目的のない人間です。よし洋行をするとしても、無論目的なぞはありません。強ひて云へば、たゞ變つた山水を見、自分が讀んだ書物の裏書きをして見たいと思ふだけの事です。モオパッサンのよく書いた、非常に景色がいゝとかいふ、サン、マロ、ブレスト、ツアルヌネ、ル、モルビハンなどいふ海岸は、就中歩いて見たいと思つてゐます。それから此文豪が暫く住んでゐたエトルダといふところも是非訪問したいものです。又、「何人と會見するか」といふ問題に

方ありませんが。露細亞でも私は殊に田舎を好みます。

——かういふことを人に聞かれる度に、かう答へるたびに、私はいつも、死んだ父が私が國を出る時、二つ三つ心得を言つて呉れたうち「露探と耶蘇にだけばなつてくれるなと言つたのを思ひ出します。

いては、別にお答へするだけの希望もありますが、數へて見れば、先づ、ベルグソン、マアテルリンク、エルハアレンの世界的名家をはじめ、未來主義のマリネツチイ、女流小説家のラシルド、それからロオマン・ロランなんていふ人々です。遇つて見たいと思ふ人は單に佛蘭西にはかぎりません。愛蘭人のツヨ・ムーア、米國人のエドガア、ソオルダス、露西亞人のミカエル・アルチバシエフ、並べ立てればいくらでも出て來るでせう。どうせ空想の事ですから、序に申せば、諸威へ押波つて、イブセンの描いたスカンディナヴィの慘として醜態のもの悲しいもの使背景も一度は見て置きたいと思ひます。

然しいくら勝手な空想を逞しうして見たところが、その空想を實現するだけの勇氣と金とがなければ一向にはじまりません。

▼想ひ出す父の言葉

水野 仙子

私は露細亞に行つて見たいと思ひます。露細亞が好きですから。その土地も、人も、風俗も、みんな好きです。私の貧しい讀書によつて養はれた想像が、躊躇なくさう答へます。誰に會ひたいと思ひません。たゞ親切な宿のおかみさんでもあつたら結構です。さういふ人に世話を焼いて貰つて、暢氣に、人と自然とを見て歩きたいと思ひます。長く居ようとは思ひません。尤も日本に歸るのが厭なほど其處が氣に入つたら仕

ます。こんな個人と會見するなどといふ大膽な事は思つてはくれませんが、氣がします。

私もこんな事を空想するとさすがに金が欲しいとつくづく思ひます。大抵の人は同じやうでせうけれど。